

薬剤師生涯学習講座

現場で使える！症候診断シリーズ 第1弾



前野 哲博 先生
筑波大学 人間総合科学研究科
地域医療教育学教授

日時 5月29日(日) (受付 13:30~)

第1部 14:00~15:30
「症候診断 総論」



第2部 15:50~17:30(Q&A含む)
「頭痛の診かた」



診断するのは医者の仕事では？

でも・・・こんな経験はありませんか？

ドラッグストアで

- ・症状を和らげる薬なら分かるけど、対症療法で様子をみていいのかな？
- ・すぐ受診を勧めなきゃ、明日まで待ってもいいか？
- ・念のためと思って受診を勧めたら、家族から即日緊急入院になったと聞いた。どうして？

保険調剤薬局で

- ・何の薬かは説明できるけど、どうしてこの薬が処方されているんだろう？
- ・医者の説明が分からなかったと相談された。どうアドバイスすればよい？

病棟・病院薬剤部で

- ・どうして今回はこの薬を使わないのだろう？
- ・処方変更時の服薬指導で、患者さんからなぜ薬が変わったのか聞かれた。どう答えよう？

【今回の目標】

- ・臨床決断のための実践的な考え方(バイタルサインの解釈を含む)を理解する
- ・症候診断のアセスメントについて、自分に出来るような範囲から少しやってみようという気になる
- ・症候診断のアセスメントを対患者、対医師とのコミュニケーションに役立てることが出来る

*講演内容は場合によって変更になる可能性があります。

アドバンス・スキルアップコース

患者さんが発するサインに気づいていますか？気づいたら何をどのようにしたらいいのか？頭痛・風邪・動悸・腹痛など、患者さんの症候から薬剤師ができる一次対応として、重症度判断や受診推奨のタイミングなどについて、3回シリーズで実践を交えて学習します。

※症候診断シリーズ第1弾の会場・受講料等※

- 会場:長井記念ホール(右図参照)
- 対象:薬剤師(定員 200名)
- 受講料:5,000円(お申込みが必要です)
※第1弾のみの受講料です
- 認定単位:2単位(90分×2コマ)
※薬学ゼミナール生涯学習センターの認定には日本薬剤師研修センターなど他プロバイダーシールでも有効です
- 主催:学校法人医学アカデミー
薬学ゼミナール生涯学習センター
- 後援:社団法人 埼玉県病院薬剤師会



症候診断(全3回)

日程	第1部	第2部
5/29(日)	総論	頭痛
6/12(日)	風邪 I	風邪 II
7/31(日)	動悸	腹痛

※6/12 風邪・・・発熱・咳・鼻汁など

申込方法

※参加人数に制限がございますので、お早めにお申込み下さい。
★メール、電話、FAX(裏面申し込み用紙)にて必要事項をご記入の上、お申込みください。

【必要事項】①申込み講座名 ②お名前(ふりがな) ③電話番号 ④メールアドレス
⑤薬剤師歴(1年未満/1年以上-3年未満/3年以上-6年未満/6年以上-15年未満/15年以上)
⑥業種(病院/保険調剤薬局/ドラッグストア/その他)

【申込先】学校法人医学アカデミー 薬学ゼミナール生涯学習センター 受付係
<e-mail>info@yakuzemi-shougai.jp <Tel>03-5298-8264 <Fax>03-5298-8269
※土曜日、日曜日、祝日は確認のご連絡ができない場合がございますので、あらかじめご了承ください

携帯はこちらから

